

# 令和5年度活動報告及び収支決算について

## I 令和5年度活動報告

### 1 機関誌の発行

機関誌「子ども樹木博士ニュース」を令和5年6月1日(No. 91)、9月1日(No. 92)、12月1日(No. 93)及び令和6年3月1日(No. 94)の4回発行(各回850～900部)し、会員や実施団体をはじめ、林野庁、森林管理局・署等、都道府県、関係団体等に配布した。

#### (参考)「子ども樹木博士ニュース」(No. 91～94)の掲載概要

##### No. 91

- 巻頭言：朝ドラのモデルは牧野富太郎 (田中 潔)
- 特集Ⅰ：植物の不思議 密線はどこにある？ (安樂 行雄)
- 特集Ⅱ：他の植物の力を借りる植物たち - 寄生植物 - (鳥越 まり子)
- 事例報告：大阪府高槻市たかつき環境市民会議 里山グループ  
子ども樹木博士の取り組み(前編) (浅井 雅子)
- シリーズⅠ：樹木名の話(29) - クリの実は黒いか - (埜田 宏)
- シリーズⅡ：観察会テンパリ日記(29) (岩谷 美苗)
- シリーズⅡ：東南アジアの木々たち(58)  
- 植物の芳香は心の癒し - (梅本 浩史)
- 子ども樹木博士質問コーナー(71) (寺嶋 嘉春)

##### No. 92

- 巻頭言：牧野富太郎博士の取り組みについて (宮入 芳雄)
- 特集Ⅰ：植物の不思議 空飛ぶ円盤型種子 (安樂 行雄)
- 特集Ⅱ：他の植物の力を借りる植物たち - 他の植物の日陰や日向を利用して生きる植物 - (鳥越 まり子)
- 事例報告：大阪府高槻市たかつき環境市民会議 里山グループ  
子ども樹木博士の取り組み(後編) (浅井 雅子)

- シリーズⅠ：樹木名の話 (30)
  - －誤解されたサルトリイバラ－ (埴田 宏)
- シリーズⅡ：観察会テンパリ日記 (30) (岩谷 美苗)
- シリーズⅡ：東南アジアの木々たち(59)
  - －植物の芳香は心の癒し－ (梅本 浩史)
- 子ども樹木博士質問コーナー (72) (寺嶋 嘉春)

### No. 93

- 巻頭言：会長就任挨拶 (太田 祐子)
- 特集Ⅰ：熊、犬、赤って冗談、本当？
  - －クマシデ、イヌシデ、アカシデー (安樂 行雄)
- 特集Ⅱ：他の植物の力を借りる植物たち
  - －他の植物の栄養を間接的に利用する植物－ (鳥越 まり子)
- 「子ども樹木博士のための樹木ガイド」のご案内 (当協議会)
- シリーズⅠ：樹木名の話 (31)
  - －ヤブコウジは小さなミカンカー (埴田 宏)
- シリーズⅡ：観察会テンパリ日記 (31) (岩谷 美苗)
- 子ども樹木博士質問コーナー (73) (寺嶋 嘉春)
- 事務局だより：「平成4年度子ども樹木博士認定活動の実施状況」  
「子ども樹木博士認定活動推進協議会新規会員募集」  
「実施結果のご報告のお願い」

### No. 94

- 巻頭言：「自然事象の不思議」に子供たちと向き合う (柳原 高文)
- 特集Ⅰ：ササの話 (新山 馨)
- 特集Ⅱ：他の植物の力を借りる植物たち
  - －他の植物の栄養を間接的に  
利用する植物(続き)－ (鳥越 まり子)
- シリーズⅠ：樹木名の話 (32)
  - －洪水を必要とするユキヤナギー (埴田 宏)
- シリーズⅡ：観察会テンパリ日記 (32) (岩谷 美苗)
- 子ども樹木博士認定活動の進め方 (当協議会)
- 子ども樹木博士質問コーナー (74) (寺嶋 嘉春)
- 事務局だより：令和6年度 森林インストラクター  
「資格試験」と「養成講習」の日程のお知らせ

## 「実施結果のご報告のお願い」

### 2 認定活動等の実施状況

#### (1) 認定活動の推進

令和5年度の認定活動について、実施団体から事務局に報告等されたものは、実施回数で延べ17回、参加人数で延べ約3.5百人（前年度は14回、約3.1百人）となっている。

また、地域ごとには、10都道府県で、13団体による実施（前年度は9都道府県、12団体による実施）となっている。

#### (2) 認定証の配布等

要望を受けて、「認定証」、認定活動の「進め方」、その他の資料等を配布した。このうち、認定証の配布数は、825枚（前年度430枚）となっている。

（注）認定証にはA5サイズと名刺サイズの2種類のものがあり、これらを併せてセットで要望されるケースもある。

#### (3) 「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の普及

「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の普及に努めた。配布数は252冊（前年度157冊）となっている。

#### (4) インストラクターの紹介等

実施団体からの要請に応じ、（一社）日本森林インストラクター協会等と連携を図り、森林インストラクター等を紹介した。

また、令和5年度の認定活動の実施について報告等のあった実施団体を含め、実施団体の一覧表を整理した。

その結果として、平成12～令和5年度に認定活動を実施したことのあつる団体は44都道府県で350団体（前年度は44都道府県で348団体）となっている。

#### (5) その他の活動等

資料請求のあつた者に対し、冊子「認定活動の進め方」、パンフレット「子

ども樹木博士のすすめ」などを配布した。

協議会等のホームページの更新等を逐次行った。

【当協議会の URL は [http://www.shinrinreku.jp/kodomo\\_nintei/index.php](http://www.shinrinreku.jp/kodomo_nintei/index.php)】

【子ども樹木博士の URL は <http://www.shinrinreku.jp/kodomo-n/main.html>】

### 3 会員の状況

(1) 令和6年3月末

団体会員 16 団体 (前年度：16 団体)

個人会員 51 人 (前年度：49 人)

## 令和5年度 収支決算報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
(収入の部)				
1 会費収入	266,000	236,000	-30,000	
団体会員	160,000	140,000	-20,000	
個人会員	106,000	96,000	-10,000	
2 助成金収入	500,000	0	-500,000	
3 雑収入	70,005	147,031	77,026	
認定証代金	20,000	19,525	-475	
樹木ガイド代金	50,000	127,505	77,505	
受取利息	5	1	-4	
その他収入	0	0	0	
当期収入合計 (A)	836,005	383,031	-452,974	
前期繰越収支差額	679,430	679,430	0	
収入合計 (B)	1,515,435	1,062,461	-452,974	
(支出の部)				
1 会議費	25,000	13,008	-11,992	
総会費	20,000	13,008	-6,992	
その他の会議費	5,000	0	-5,000	
2 事業費	610,000	254,000	-356,000	
機関誌発行費	260,000	254,000	-6,000	
教材等作成費	200,000	0	-200,000	
推進活動費	150,000	0	-150,000	
3 事務費	715,000	341,282	-373,718	
事務補助費	400,000	135,000	-265,000	未払金
連絡通信費	100,000	126,555	26,555	
事務用品・コピー費	200,000	71,300	-128,700	未払金
雑費	15,000	8,427	-6,573	
4 予備費	10,000	0	-10,000	
当期支出合計 (C)	1,360,000	608,290	-751,710	
当期収支差額 (A-C)	-523,995	-225,259	298,736	
次期繰越収支差額 (B-C)	155,435	454,171	298,736	